

第3期恵庭市総合戦略（素案）について

【概要】

国が策定した「デジタル田園都市国家構想総合戦略」の内容や社会情勢の変化を踏まえ、現行の「第2期恵庭市総合戦略」を見直し、現行の計画期間を1年前倒しして、施策の追加等、本年度「第3期恵庭市総合戦略（令和6年度～令和10年度）」の策定を進めています。

1. 進捗状況（職員有志によるプロジェクトチームによる検討）

既存施策の見直し・追加等に加え、職員有志によるプロジェクトチームを立ち上げ、若手職員の柔軟な発想とアイデアを生かし、既存の施策や現在検討中の施策、新たな施策等を複合的に連携することで、総合戦略における横断的展開施策の内容についての検討を実施。

○横断的展開施策（概念図：別添のとおり）

- (1) 若者世代を中心とした移住・定住ニーズに対応する横断的施策
- (2) 交流人口増による幅広い地域産業活性化
- (3) 妊娠・出産・就労・結婚・定住への切れ目のない支援の充実
- (4) 新ガーデンデザインプロジェクトの推進

○プロジェクトチームによる議論を5回開催し、横断的展開施策について検討。

第1回：令和5年8月8日（火）

第2回：令和5年8月31日（木）

第3回：令和5年9月12日（火）

第4回：令和5年10月5日（木）

第5回：令和5年11月17日（金）



○検討における主な意見

- ・「家庭をもっている若者、これから持つ若者をどう増やすか」との視点で、横断的展開施策の概念図を見たときに、市が何をしようとするのかが分かりやすく伝わることが重要。

- ・通勤通学が便利な恵庭市に住むことを選べるのは強み。「住むなら恵庭」を発信。
- ・共働き世帯が増えるなかで、病症時を含め子どもを預けられる・診てもらえる場所の充実が必要。
- ・自然豊かな住環境を目的に、外国からの移住者も来るかもしれない。恵庭資源のアクティビティ、花、カリンバを取り込む新たな滞在型観光へ。

2. 策定スケジュール（今後の予定）

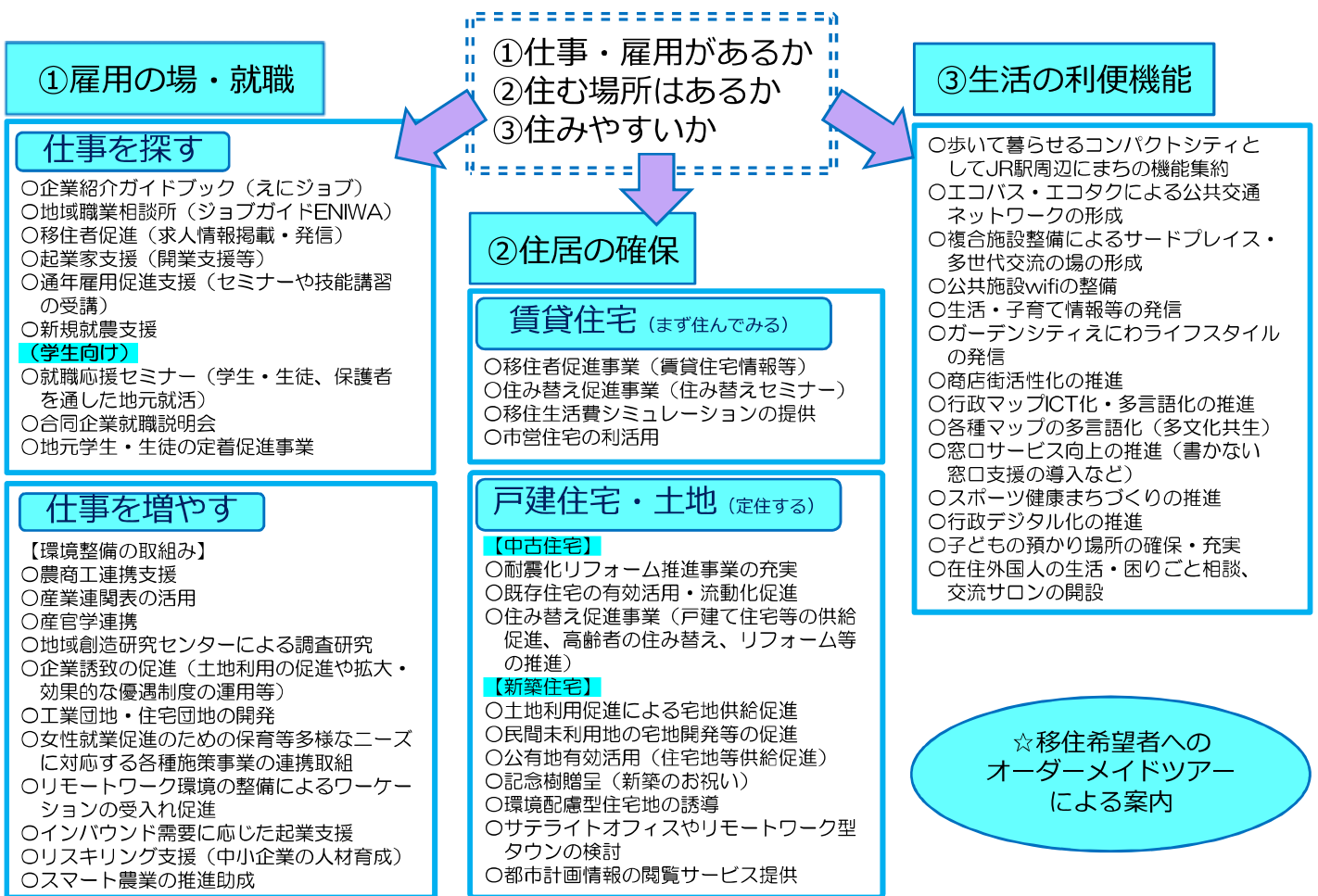
現在	令和5年12月	総務文教常任委員会（総合戦略（素案）について報告）
今後	令和5年12月	第3回恵庭創生懇談会（総合戦略（素案）について意見交換） 横断的施策（案）、数値目標、KPI等について意見をいただき、 内容を加筆・修正して 総合戦略（案） を作成。
	令和6年1月	総合戦略（案） パブリックコメント実施
	令和6年2月	第4回恵庭創生懇談会（パブリックコメント踏まえて意見交換）
	令和6年3月	総務文教常任委員会（ 総合戦略（案） について報告）⇒ 策定

若者世代を中心とした移住・定住ニーズに対応する横断的施策

若者・若年ファミリー層の移住・定住の動機や目的

「進学」、「転勤・仕事」、「住宅購入」、
「えにわに住みたい（U・Iターン含む）」

移住定住の目的や動機、世代層により必要情報、条件、ニーズは大きく異なる



宅地供給から中古住宅リフォーム・供給までの連動した住宅政策、雇用の場確保から拡大、そこに通う交通手段、幅広い生活利便機能の維持向上など横断的施策と一括した情報提供

**若者世代の定住・転入者増、
出生率向上の実現**

交流人口増による幅広い地域産業活性化

恵庭市の観光の課題

- ・PRが不足している
- ・観光資源の少なさ
- ・観光資源が生かされていない
- ・受入れ地域人材の高齢化

観光を取り巻く状況変化

- ・安近短型のレジャー指向へ
- ・団体旅行から個人旅行へ
- ・健康志向の高まり
- ・情報化の進展
- ・ワーケーション需要の拡大
- ・新型コロナ後のインバウンド観光客の増加

■これらへの対応として

恵庭らしさを活かした魅力あるまちづくりと人づくり、
地域資源を活かした観光

観光戦略・方向性

- メインターゲットは道央圏238万人の日帰り観光・レジャーで訪れる観光客。
特に、SNSを活用しガーデニングや食など「おしゃれ」「質の高い」イメージで訪れる女性客（20～30代）
- 増加する道外客及び外国人観光客が気軽に立ち寄れる訪問地づくりへの対応の充実
- 既存の地域資源と文化を組み合わせ新たな観光資源の創出
- おもてなし、サービスの質の向上など市民が主体となった観光のまちづくりの促進
- 情報発信の強化など観光プロモーションの充実
- 満足度の向上、リピーターの拡大、恵庭のファンを増やすための魅力ある観光地づくり

具体的事業

①PR

- 観光プロモーションによる情報発信（SNS・えにわか等）
- シティセールスの推進
- 行政マップICT化・多言語化の推進（行政情報・観光等）
- ふるさと納税の返礼品の充実

②地域資源の活用

- 花やカリンバ遺跡、恵庭溪谷など既存資源から新たな観光の創出
- 農商工連携の推進
- PRイベントの開催・充実
- 商店街の活性化、開業支援による賑わいの創出
- 花のまちづくりプランの推進
- 市民活動の推進支援
- アクティブシニアの活動支援

③交流拠点の整備・拡大

- 花の観光拠点「はなふる」・センターハウスの活用
- 「花ロードえにわ」（道の駅）と農畜産物直売所による農商工等連携拠点の推進
- ワーケーション施設の整備
- 花と緑の研修・相談センターの整備
- 盤尻地区・ルルマップ自然公園ふれらんの整備
- サイクリングロード、キャンプ場等の整備

④まちのイメージを生かす

- ガーデンツーリズムの推進（イベント事業の拡充、恵庭溪谷の活用）
- 市内周遊ツアーの開催
- 都市間交流による産業連携
- 産業関連表の活用

■結果として

恵庭の認知度の向上

関係人口の拡大

経済波及効果の拡大
(観光消費額の向上)

- 雇用機会の創出
- 新規設備投資
- 市民所得の増加 など

地域経済の活性化

妊娠・出産・就労・結婚・定住への切れ目のない支援の充実

関係する主な事業・施設

- 子育て情報「えにわっこナビ」発信
- えにわっこ応援センターによる総合窓口の設置

妊娠
出産

産前

- 妊婦健康診査費助成
- 入院助産制度
- 母子健康手帳交付・妊婦相談
- 妊婦教室・両親教室
- 特定不妊治療費助成
- マタニティストラップ配布
- 歯周疾患健診
- 妊産婦の健康診査通院支援

産後

- 産後子育てサポート事業
- こんにちは赤ちゃん訪問（乳幼児家庭全戸訪問）
- 記念樹贈呈（出産祝い）
- ヨチハイHOT交流会（生後5カ月未満の赤ちゃん」と親子交流）
- 養育医療（入院が必要な未熟児助成）
- 産後ケア（助産師の相談サポート）

子どもが
産まれた
ときから
就学前
まで

乳幼児

- 乳幼児すくすく相談
- 食育講座
- 新生児聴覚検査、歯科検診・フッ素塗布、定期年齢健診等の乳幼児健診
- 木育ファーストイ（3カ月健診時に森の輪と積み木の贈呈）
- ママ同士の語り合いの場（マザー&チャイルドグループ）
- 乳幼児がいる世帯へ紙おむつ用ごみ袋の支給
- 絵本プレゼント（ブックスタート）・絵本読み聞かせ
- 子どもの集う場所の整備（子育て支援センター）

特別支援

- 児童発達への支援（通所・居宅訪問）
- 保育所等へのスタッフ訪問支援
- 子どもの福祉サービス利用等相談支援

世代をまたがり実施

- 【生活支援】
- えにわっこ応援タクシー
 - えにわっこサポートカード
 - ファミリーサポートセンター
 - 子育て支援短期入所
 - 多様な子どもの遊び場の創設（はなふる、各種公園・遊具、屋内運動施設りあり等整備）
 - まちじゅう図書館
 - 多世代交流・複合施設整備
 - やさしい日本語による多文化共生
 - 在住外国人の生活・困りごと相談、交流サロンの開設

小学生
中学生

学校内

- ICT教育環境整備（GIGAスクール）
- スクールバス・通学路整備
- 学校司書の全校配置
- 外国語指導助手（ALT）配置
- 虫歯予防のフッ化物洗口
- 学力・体力向上施策の推進
- 小中連携教育の推進
- ふるさと教育の更なる充実
- 英語教育の推進（英検IBAの実施）

学校外

- 学童クラブ（児童預かり）
- 子どもひろば（放課後の交流広場）
- 恵庭子ども塾の開催
- 通学合宿（自立心の育成）
- コミュニティ・スクールの運営
- 生活・学習支援（子ども食堂運営）
- 学校長期休業時預かり（民間学童）
- 部活動指導員の確保・充実
- 部活動地域移行の推進

特別支援

- 特別支援教育の整備
- スクールカウンセラーによる支援
- 学校用品や給食費等の就学援助
- 放課後等デイサービス
- メンタルフレンドとの交流
- いじめ・不登校対策（教育支援センター）

【病時支援】

- 子ども医療費助成
- 病児病後児の預かり
- 遺児手当
- ひとり親家庭等医療費助成
- 療育手帳・身体障害者手帳
- 重度心身障害者医療費助成
- 障がい児通所支援、障がい児相談支援（子ども発達支援センター）
- 夜間急病診療体制の充実
- 手話言語の普及促進
- ケアラー支援
- 骨髄バンクドナー支援

高校生
大学
専門学校
就職

入学

- 高等学校等入学準備金
- 大学奨学金
- 高等教育機関との連携
- 高等学校・大学等における人材育成

卒業

- 就職応援セミナー開催（学生・生徒、父母を通じた地元就職）
- 合同企業説明会
- 起業家支援（新たな開業支援）
- 新規就農支援・後継者育成支援
- 障がい者就労支援

就労
結婚
定住

就労

- 雇用情報・賃貸住宅情報等一括提供
- 保育等の多様なニーズに対応する各種施策連携

結婚

- 記念樹贈呈（結婚祝い）

定住

- 住宅地等の供給促進（住宅団地造成、空き地・空き家の有効活用）
- 多世代交流の推進（公共施設の複合化）
- 自宅・職場・学校以外の居場所づくり（サードプレイスの創設）
- 健康増進（歩いて暮らせるまちづくり）
- 誰もが住み続けられる共生のまちづくり

新ガーデンデザインプロジェクトの推進

観光資源と文化資源の再認識・再評価

～花の拠点を核としたガーデンツーリズム

- 地域や近隣市町村と連携したイベント（サイクルフェスタ等）
- 花のビレッジ構想の推進（花の拠点多機能化、かわまち事業等）
- 恵庭溪谷の活用（盤房地区まちづくり）
- 自然公園ふれらんの整備・活用
- 花のまちづくりの人材育成と交流促進（花と緑の相談センター開設）
- 歩行者・自転車ネットワークの形成

～文化資源の活用

- 読書のまちの推進（図書館改修等）
- カリンバ遺跡
- 多文化との共生

工業用地の確保と用途拡大の検討

～就労促進と機会拡大、企業誘致の促進

- 工業用地の調査検討
- 自社製品のモニター販売
- サテライトオフィスやテレワーク等の検討
- 市街化区域の拡大検討
- 計画的な土地取得の方策検討
- デジタル産業等の誘致検討

QOLの高いまち
(住みやすい・暮らしやすい)

《職・住・観光機能の拡充》

+

《防災・景観・環境・健康機能の付加》

～居心地の良い生活空間や健康づくり、景観や住環境災害に配慮した空間づくり～

- ・環境配慮型施設整備の誘導とCO₂削減、環境配慮型住宅の誘導等
- ・自転車の利用や歩いて暮らせるまちづくりの促進による健康づくりの推進（スポーツ施設や公園緑地、歩行者空間の整備等）

JR駅を中心とした機能集約と住環境整備

～公共機能の移転集約と民間集客機能の誘致、駅周辺部における人口の確保・維持と高齢化率の緩和、賑わいづくりと活性化、都市計画の柔軟な運用など住宅・土地政策の一体的取組み

- 柏陽地区土地利用再編（市住入居者移転促進、民間住宅借り上げ等）
- えにあす周辺機能拡大（旧市民活動センター利活用）
- 低利用地・集合住宅跡地の利用促進と住み替えなど、住宅・土地流動化の誘導や働きかけ
- 居心地の良い歩行者空間や公園機能の拡大整備（恵み野中央公園、かしわざ公園等）
- 東西軸拡充による職住近接団地の造成整備

ゼロカーボンの推進・デジタル技術等の導入

～省エネ、脱炭素の取組み

- デジタル技術によるゼロカーボンの取組み見える化
- GX（グリーン・トランスフォーメーション）によるクリーンエネルギーへの転換
- ゼロカーボン庁舎など公共施設の整備
- AI技術の利活用

シティセールス 恵庭の魅力・資源の戦略的PR

～関係人口の拡大（転入人口、観光交流人口、知名度向上）

- ◇移住定住の推進（わくわく地方生活パッケージ）
- ◇ふるさと納税、企業版ふるさと納税
- ◇タウン情報発信（SNS、HP、えにわか等）
- ◇都市間交流・国際交流、多文化共生
- ◇イベント等の戦略的な広報宣伝